

江戸の漢文学は

二松学舎大学SRFシンポジウム

枕山

Chinzan

荷風

Kafu

Nagai Kafu

1879-1959

近代に何をもたらしたのか

入場無料・事前申込不要

2019年

12月1日(日)

14:00~18:00

二松学舎大学
九段キャンパス4号館
6階4061教室

開会の辞
町泉寿郎(二松学舎大学)

趣旨説明

第一部

14:10-15:20

大沼枕山とは何者だったのか
—その生涯と文学—

平野恵(台東区立中央図書館)

大沼枕山と台東区

内田賢治(立命館大学<院>)

大沼枕山と杜詩

池澤一郎(早稲田大学)

大沼枕山の書

—書画軸・色紙・書簡—

第二部

15:30-16:15

大沼枕山の一族と近代の社会

大沼宜規(国立国会図書館)

国立国会図書館所蔵

「大沼枕山・鶴林関係資料」

にみる大沼家の人びと

—女婿鶴林を中心に—

合山林太郎(慶應義塾大学)

大沼鶴林・楠莊三郎による

枕山の文学の継承と顕彰

—二松学舎大学寄託大沼家関係資料から—

第三部

16:25-17:25

永井荷風と近代の漢文学

—枕山との関わりを中心に—

清松大(慶應義塾大学<院>)

漢文脈の荷風

—「下谷のはなし」「下谷叢話」と

大正後期の文学空間—

多田蔵人(鹿児島大学)

永井荷風と漢詩文

—永井禾原資料を手がかりとして—

17:25-17:50

総合討論

開会の辞

山口直孝(二松学舎大学)

●本シンポジウムは、元々10月12日に実施が予定されていました。

台風による延期後の開催となるため、資料のみの配布でご発表いただけない方もいらっしゃいます。あらかじめご了承ください。

会場へのアクセス

●東京メトロ東西線・半蔵門線「九段下」駅下車、2番出口より徒歩8分

●JR「市ヶ谷」「飯田橋」駅下車、徒歩15分

会場には駐車場がありません。お車でのご来場はご遠慮ください。

お問い合わせ先

二松学舎大学東アジア学術総合研究所

〒102-0074

東京都千代田区九段南2-4-14 九段4号館 TEL: 03-3261-3535

